

TRMAアンケート2018の結果について

2018年6月 東京リスクマネジャー懇談会

TRMAでは、今後の活動内容検討の参考とするため、2018年4～5月にかけて簡単なアンケートを実施いたしました。会員以外の方からの回答もお願いした結果、375名からのご回答を頂くことが出来ました。ありがとうございました。以下に、アンケート結果を掲載いたします。

1. 年齢	回答数	%
① 20歳～29歳	13	3.5%
② 30歳～39歳	69	18.4%
③ 40歳～49歳	129	34.4%
④ 50歳～59歳	133	35.5%
⑤ 60歳～	31	8.3%

コメント:参加者の高齢化について、いつも内部でも話題になっていましたが、回答者の推定平均年齢は48歳近くになってしまいました(汗)。20代、30代の方へのアクセス方法については要検討です。

2. 性別	回答数	%
① 男性	341	90.9%
② 女性	34	9.1%

コメント:女性からの回答が1割以下なのは驚きでした。女性活躍推進が叫ばれる中、リスク管理を担当する女性も増えていると思うので、TRMAの女性リスクマネジャーへのアクセスも重要だと感じました。

3. TRMAの会員?	回答数	%
① TRMAの会員です	287	76.5%
② TRMAの会員ではないですが、TRMAのことは知っています	66	17.6%
③ TRMAの会員でもなく、TRMAのことも知りませんでした	22	5.9%

コメント:会員でない方に今回多くご回答を頂いたのは有難いことでした。ご協力と呼び掛けて頂いた会員の皆様に感謝いたします。

4. 職種	回答数	%
① 大手行	37	9.9%
② 政府系金融機関	7	1.9%
③ 地方銀行	10	2.7%
④ 信用金庫・信用組合	1	0.3%
⑤ 系統金融機関	8	2.1%
⑥ 証券(金融商品取扱業者)	53	14.1%
⑦ 保険・共済	77	20.5%
⑧ 事業法人	9	2.4%
⑨ コンサルティング	50	13.3%
⑩ システム関連	45	12.0%
⑪ 資産運用業者	12	3.2%
⑫ 学校関連・アカデミクス	7	1.9%
⑬ 監督当局	15	4.0%
⑭ その他	44	11.7%

コメント:こちらはほぼ会員分布と同じ(強いて言えば金融三業種の比率が若干少ない程度)です。

5. 業務内容	回答数	%
① リスク管理の実務を担当	119	31.7%
② フロント業務を担当(取引先担当等も含む)	23	6.1%
③ システムやバックオフィス等の業務を担当	24	6.4%
④ 内部監査・監査等を担当	33	8.8%
⑤ 金融機関においてその他業務を担当	29	7.7%
⑥ コンサルティング等のサービス供給を担当	65	17.3%
⑦ リサーチ・研究に従事	31	8.3%
⑧ その他	51	13.6%

コメント: リスク管理担当者が多いのは予想どおりでしたが、割と分散されている印象です。

6. 過去TRMAのセミナーへの参加状況	回答数	%
① 申し込んだことがない	84	22.4%
② 申し込みはしたことがあるが参加したことはない	14	3.7%
③ 1~2回過去に参加したことがある	68	18.1%
④ 数回参加したことがある	120	32.0%
⑤ 10回以上参加したことがある	89	23.7%

コメント: ④と⑤が多い回答となりました。熱心に参加いただき、ありがとうございます。①は当然ながら非会員の方が多(特にTRMAを知らない方は全員①でした)ですね。

7. セミナーの開催時間について	回答数	%
① 現状(平日19時~20時半)が望ましい	246	65.6%
② 平日で早い開催時間(ただし17時以降)が望ましい	62	16.5%
③ 平日で遅い開催時間が望ましい	18	4.8%
④ 平日で業務時間中の開催が望ましい	34	9.1%
⑤ 土日祝日の開催が望ましい	15	4.0%

コメント: 現状の開催時間(①)が望ましいという回答になりました。②の回答も多いですね。以前は18時半開始だったので、そのイメージだと思われます。

8. TRMAで行ってほしいこと(複数回答可)	回答数	%
① セミナーの開催	334	89.1%
② パネルディスカッションの開催	148	39.5%
③ ネットワーキング(ドリンクパーティ、レクリエーション)	94	25.1%
④ 少人数でのワーキンググループ等の実施・支援	70	18.7%
⑤ ウェブサイト、SNS等を通じた情報発信	122	32.5%
⑥ 書籍や雑誌等を通じた情報発信	81	21.6%
⑦ リスクマネジャーへのサーベイの実施・分析・公表	120	32.0%
⑧ その他(自由回答、以下は主な意見)		

金融庁、BCBSなどの市中協議案へのコメント提出
 システムプロトタイプの評価
 顧客本位の業務運営等を実践するためのセミナーなど
 PC持込を伴うチュートリアルセミナーなど
 AIリスク管理の展望など
 内部監査関係のセミナーやワークショップ
 初級者向けのセミナー
 内部監査に係る直近のトピックについてセミナー形式の情報共有の場

コメント: セミナー、パネル、書籍等の情報発信、サーベイ、上位には現在も行っている企画が挙がりました。これからのこうした企画を実施しながら、いろいろなことにチャレンジしていきたいと考えています。

9. TRMAのFacebookアカウント	回答数	%
① お友だちになっているし、どちらかという役に立っている	14	3.7%
② お友だちになっているが、どちらかという役に立っていない	14	3.7%
③ 知っているがお友だちにはなっていない	4	1.1%
④ 自分はFacebookアカウントを持っているが知らなかった	224	59.7%
⑤ 自分はFacebookアカウントを持っていないので知らない	95	25.3%

コメント: Facebookアカウントは、驚きの(でもない?)知名度の低さでした(苦笑)。これを機に徐々にお友達を増やしたいところですが、それ以上にコンテンツも充実させないと、ですね。

10. 過去3年間のセミナーテーマで参加したい・興味があるもの(複数回答可)	回答数	%	Rank
① 「銀行破綻時の損失吸収力～TLAC等バーゼル規制の近況について」	142	37.9%	6
② 「重要な顧客情報のセキュリティ強化に向けて」	68	18.1%	13
③ 「ヘッジファンドのリスク管理」	140	37.3%	7
④ 「金融緩和競争の果て:市場の価格調整機能と流動性の観点から」	85	22.7%	10
⑤ 「リスクアペタイトの活用と留意点」	218	58.1%	1
⑥ 「FinTechの現状と法的課題」	197	52.5%	3
⑦ 「国際金融規制の潮流とリスクマネジメント上の課題」	205	54.7%	2
⑧ 「金融危機とバーゼル規制の経済学」	143	38.1%	5
⑨ 「投資信託業界の現状と課題」	57	15.2%	16
⑩ 「ESG投資の現状・課題・可能性」	77	20.5%	12
⑪ 「金融行政方針とリスク管理」	185	49.3%	4
⑫ 「ソルベンシーⅡ実施後のEU保険会社への影響」	94	25.1%	9
⑬ 「TRMAサーベイ結果報告」	80	21.3%	11
⑭ 「金融システムレポートについて」	125	33.3%	8
⑮ 「上場REITを活用した地方創生」	39	10.4%	17
⑯ 「受注情報を活用した企業評価の高度化」	60	16.0%	14
⑰ 「コミュニティと金融」	58	15.5%	15

コメント: 上位3つはRAF、規制動向、FinTechとなりました。RAFとFinTechは次の問いとも共通していますね。

11. 聞いてみたいセミナーテーマ(複数回答可)	回答数	%	Rank
① リスク資本管理等統合リスク管理関連	205	54.7%	1
② 市場リスク管理関連	158	42.1%	4
③ 信用リスク管理関連	156	41.6%	5
④ オペレーショナルリスク管理関連	111	29.6%	10
⑤ リーガルリスク管理関連	50	13.3%	18
⑥ 流動性リスク管理関連	112	29.9%	9
⑦ コンプライアンス・内部統制関連	79	21.1%	14
⑧ マネーロンダリング関連	59	15.7%	17
⑨ オルタナティブ投資商品のリスク管理	101	26.9%	12
⑩ ALM関連	146	38.9%	7
⑪ トレーディングのリスク管理	102	27.2%	11
⑫ 諸外国の金融規制動向	143	38.1%	8
⑬ 内部監査	69	18.4%	16
⑭ ストレステスト関連	156	41.6%	5
⑮ リスクアペタイト・RAF関連	192	51.2%	3
⑯ 情報セキュリティ関連	75	20.0%	15
⑰ サイバーセキュリティ	91	24.3%	13
⑱ フィンテック	201	53.6%	2
⑲ その他(自由回答)→主な回答については次頁に掲載			

「ビジネスの持続可能性」について
 ESGに関する事項(発行体側、投資家側いずれも)
 AI、ブロックチェーン、プラットフォームビジネス等
 税務 会計の論点
 ESG関連リスク
 顧客本位の業務運営に関する原則における情報の非対称性の問題(=生命保険商品の問題)
 エネルギー(燃料、電力)取引の市場リスク管理
 ヘッジファンドのリスク管理
 モデルガバナンス
 ESG投資、責任投資原則、TCFD提言など
 リキッドオルタナティブ投資
 仮想通貨、モバイル決済、キャッシュレス化が金融機関に及ぼす影響について
 金融業界のAI利用
 顧客本位の業務運営原則とコンダクトリスク
 金融システムレポートのセミナーの継続
 リスク管理におけるAIの活用事例
 ゲーム理論の実務への応用事例やプロスペクト理論など
 SDGs対応で金融機関が出来ることについて
 金融機関の業務革新にかかる取組事例の紹介、特に課題となった点やその解決策について
 金融検査・監督の考え方と進め方(検査・監督基本方針)
 データサイエンスと金融
 マクロプルーデンス政策に関する最新動向システミックリスクと個別金融機関の資本水準について
 今後の金融機関のあるべき姿。
 金融機関におけるESGやSDGsへの取り組み事例や動向
 仮想通貨の今後
 10年後の金融業界の可能性
 コモディティ関連
 IFRS17への保険各社の対応状況
 IFRS関連。IFRS移行後の課題など。

コメント: 上位は統合リスク管理、FinTech、RAFとなり、市場リスク、信用リスク、ストレステストと続きます。自由回答は極力すべてのご意見を掲載してみました。

12. TRMAの活動への期待感	回答数	%
① 非常に期待している	217	57.9%
② まあまあ期待している	116	30.9%
③ どちらとも言えない	41	10.9%
④ あまり期待していない	1	0.3%
⑤ まったく期待していない	0	0.0%

コメント: 期待が多くて安心しました(といいつつ、皆さんの優しさに救われているだけ(苦笑))が、より一層、期待して頂けるようにこれからも努力をしていく所存です。

13. その他TRMAにご希望があれば(自由回答)

会員、SCメンバーの多様性の推進
法務とコンプライアンスについて採り上げてほしい
できれば、資料を事前に配布していただければうれしい
エネルギー(燃料、電力)取引の市場リスク管理に関する知見を得たい(先行研究者や実務家の方から)
新人会員の獲得で世代替わりにも対応できればよい
まじめなテーマを幅広く、ゆったりした前説の後に聞く今の感じが気に入っている
古参の人で固まっていて新規参入しづらい印象
若手をターゲットにした企画を希望(その場合は支援したい)
サーベイを通じて本邦リスク管理実務家が期待している活動を収集した結果をまとめて報告して欲しい
引き続き、場の提供主体という形で業界を引っ張っていただきたい
大学等アカデミクスとの交流をもっとした方がよい
新規会員または非会員向けに積極的な情報発信をしてほしい
ダイバーシティを増大させて欲しい
セミナーの頻度を増やしてほしい
今後のリスクマネジメントのあり方について議論したい
外資系金融機関の方のセミナーを希望
清算機関関連のテーマがあれば参加したい

コメント: 自由回答については、主にTRMAへの要望等を書いていただいた方のコメントを抽出しました。「古参の人で固まっている」というイメージは以前他でも聞いたことがあり、このあたり、要改善ですね。
なお、上には掲載しませんでした。多くの方から、TRMAへの激励・お褒めのお言葉を頂戴いたしました。ありがとうございます。ボランティア組織であるが故、なかなか皆様のご期待に添えていない面も多いただろうと思っておりますが、こうしたアンケートからアイデアを頂戴し、実現に向けてこれからも運営委員会(ステアリングコミッティ)を中心として活動をしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

今回、こうした形でのアンケートをはじめて行いました。何人かの方から、「回答も簡単で答えやすかった」との評価を頂きました。今後も定期的にも実施していきたいという声が運営委員会側からも上がっておりますので、またご回答をお願いするかもしれません。その際はよろしくお願いいたします。
改めて、今回はご協力ありがとうございました。